

災害時外国人支援サポーター養成講座

希望掲載時期	☒ 事前告知を希望 ☒ 当日取材を希望
日 時	入門編：令和 7 年 10 月 19 日（日） 実践編：令和 7 年 11 月 16 日（日）
場 所	ふれあいセンター（梨の木 2-25）
参加者	どなたでも
内 容	大規模災害が発生した際には、外国籍住民への支援や情報提供をより丁寧に行う必要が生じるため、避難所などで支援を行う担い手を養成する講座を開催します。入門編のみの受講は可能ですが、実践編は入門編受講者に限ります。 【入門編】 ・日時 10 月 19 日（日）午前 10 時～午後 0 時 30 分 ・内容 やさしい日本語や IT ツールを使ったコミュニケーション ・講師 多文化共生 LIFE 代表 入倉眞佐子さん 【実践編】 ・日時 11 月 16 日（日）午前 10 時 30 分～午後 4 時 30 分 ・内容 避難所スタッフとして外国人避難者を支援するサポーターを養成 ・講師 NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会代表理事 土井佳彦さん

【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 総務部 企画振興課 地域政策係
 （課長）久保田 浩人 （係長・担当）小池 貴彦
 TEL：0265-83-2111 内線 242 FAX：0265-83-4348
 E-mail：tiiki-sei@city.komagane.lg.jp



駒ヶ根市PRキャラクター

「こまかっば」

みやだなかがわこまがねいじま 地域連携

災害時外国人支援サポーター養成講座

受講者募集

～外国人に伝える・伝わる日本語～

受講
無料

託児有

「外国人にやさしいまちづくり」へ！

「災害時外国人支援サポーター」とは、災害時に日本語が十分に理解できない外国籍住民に対し、「やさしい日本語」や「機械翻訳」などを活用して、避難所などで支援を行う人材で、**地域の人たちの意識**が重要です。

災害時は「避難所」は「みんなが逃げる場所」、「火災が発生しました」は「火事です」と訳します。外国人だけでなく子どもにもわかりやすい、易しく優しいユニバーサルな「やさしい日本語」をいっしょに学びませんか。

要事前申込
入門編は当日参加可



10月19日（日）

10時00分～12時30分

入門編 単独参加可

やさしい日本語やITツールを使ってコミュニケーションを図る

- ・地域に暮らす外国人住民の現状
- ・災害時における外国人支援
- ・「やさしい日本語」などを使ったコミュニケーション

日
程



11月16日（日）

10時30分～16時30分

実践編 対象：入門編受講者

避難所スタッフとして外国人避難者を支援するサポーターを養成

- ・外国人支援に対する意識醸成
- ・翻訳機や携帯機器などの活用による支援策
- ・災害多言語支援センター設置運営訓練

場所 ふれあいセンター（駒ヶ根市梨の木2-25）

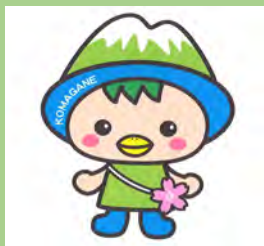
講師紹介

多文化共生LIFE代表

いりくら まさこ

入倉真佐子氏

多文化共生LIFE代表・多文化Lifeしんしゅう事務局長
多文化共生マネージャー、地域日本語教育コーディネーター
外国人支援コーディネーター（出入国在留管理庁認証）



NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事

どい よしひこ

土井佳彦氏

1979年、広島生まれ。大学で日本語教育を学び、卒業後、留学生や技術研修生らを対象とした日本語教育に従事。2009年、自治体国際化協会「多文化共生マネージャー」認定。同年、NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会の理事に就任。2011年に起きた東日本大震災時には、「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」でセンター長を務めた。2018年より代表理事。

主催：駒ヶ根市、飯島町、中川村、宮田村 協力：地球人ネットワークinこまがね

【申込方法】申込フォームまたはお電話にてお申込みください。（参加無料）期限：10月17日（金）

電話申込・お問合せ 【市町村代表】駒ヶ根市企画振興課 0265-83-2111（内線242）

【定員】30名程度 申込フォーム https://apply.e-tumo.jp/city-komagane-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=62630

※申込時の個人情報は本講座以外の目的には使用しません。

